

春秋

No. 9

令和元年9月1日発行

編集・発行 学習院放送研究部春秋会
 発行人 高橋 勝彦
 編集人 飯野 裕之
 印刷 タナカ印刷株式会社

第9回学習院放送研究部春秋会開催のご報告

去る令和元年5月11日(土)、学習院放送研究部O
 BOC会「春秋会」の第9回総会・懇親会が学習院
 目白キャンパス内「目白倶楽部」において開催され
 ました。当日は、昭和32年卒業から平成10年卒業ま
 での会員総勢42名が参加致しました。

総会は、定刻の正午に開始。議事に先立ち、ご来
 賓の学習院桜友会会長 東園基政様よりご挨拶を頂
 いた後、昭和41年卒業の高橋勝彦副会長が議長に選
 出され、平成30年度の活



春秋会 高橋新会長

動報告、会計報告、役員
 改選、令和元年度の活動
 予定を発表、審議の末、
 満場一致で承認されまし
 た。
 総会に続き、昭和33年
 卒業の山本時雄春秋会名
 誉会長から、昨年好評を

博した講演の第2弾とし
 て、元日本テレビチーフ
 プロデューサーとしてご
 活躍されたご自身の経歴
 を回顧された『ドラマタ
 レントの思い出②』をお
 話し頂きました。

懇親会では、今年度選
 出された高橋勝彦会長の



学習院桜友会 東園会長

乾杯のご発声で宴を始め、会半ばでは、初参加や久
 方ぶりにご参加された会員からの近況報告がありま
 した。また、今回も放送研究部現役の学生がゲスト
 として参加し、世代を超えた懇親を図ることができ
 ました。

最後に昭和44年卒業の加藤正彦副会長による締め
 のご挨拶の後、全員で記念写真を撮り、来年の再会
 を約して午後2時30分お開きとなりました。



是非会ってみたいとおもいます。

さて、私の近況ですが、結婚してしばらく東京ですごしていましたが、実家の家業を継ぐため小田原の郊外にある町に戻り、そこで主人と三十数年がんだため店を閉め小さな事務所を駅前に移しました。



今では自由な時間が増え、これまで出来なかつたことを楽しんでみながらすごしています。幸いにも箱根や山中湖が近いので、日帰り温泉巡りや御朱印帳をもつての神社巡りなどを楽しんでいきます。JRの大人の休日倶楽部に入会して新幹線と特急を乗り継いで伊勢神宮や島根県の出雲大社にも行ってきました。車窓から景色をながめながら、そこで暮らす人の生活を想像したり、日本地図を思い浮かべながら今あの山脈をこえているんだとか、あの川を渡っているんだと思ひ描くのも楽しいことです。さて次はどこに行こうかと計画を立てるのも楽しいものです。人生百年時代とはいえ元気に動けなければつまらないですよ。私達が住んでいる地域にはパークゴルフのコースがいくつあつて気軽に楽しめるスポーツとして人気があります。私達も孫と一緒にプレーしています。

元気で自立して生活していくことをめざして毎日がんばっています。

来年の春秋会には、参加して皆様のおめにかかれることを楽しみにしています。

(昭和45年卒 飯田 友美(旧姓 尾崎))



パークゴルフでのホールインワン記念

俺たちの時代

第3回

高橋 勝彦(昭和41年卒)

私が初めて学習院大学の門をくぐつたのは、東京オリンピックを二年後に控え新幹線や高速道路の建設など日本が大きく変わろうとしていた昭和37年でした。当時テレビが全国で一千万台を突破し、いよいよテレビ時代到来という時期でしたがまだラジオへの依存度も高く、我が放送研究部もラジオ放送を主体とした活動でした。当時放研は「ドラマ課」「報道課(アナウンス)」「技術課」「放送文化研究課」の4部門に分かれ40〜50名程の部員がそれぞれ活動をしていました。当時、年に何回かドラマ等を作成し皆で講評するモニター会を開催していました。大学にはスタジオが無かつたので東銀座にあつた東北放送のスタジオを借り収録していました。前号で大放連「ドラマコンクール」優勝との記事がありました。私が、私達ちも3年の時、大放連主催「録音構成コンクール」に出品し、強豪慶応、早稲田等を抑え見事優勝、京都立命館大学で行われた全国大会では入賞こそ逃したものの審査員特別賞を受賞しました。この作品は当時の大学の外国語教育の在り方に焦点を合わせ「これで良いのか外国語教育」と題し録音を交え構成したものでした。そして何といつても一番楽しかつたのは信州の菅平等で行われた夏合宿でした。これにはOBの先輩方にも参加していただき、朝の発声練習、昼間のハイキング、夜の懇親会と実に充実した楽しいひと時を過ごすことができました。



夏合宿朝の発声練習風景

遊ゆうProduce

学習院放送研究部 春秋会

No. 7 報告

羽田クロノゲート 巨大物流施設見学とホテルランチ

平成30年10月6日(土)

2018年10月6日(土)第7回目の「遊ゆうプロデュース」を実施、17名が参加しました。

今回は、穴守稲荷神社を間近に臨む、ヤマト運輸の24時間稼働をしている、日本最大級物流施設「羽田クロノゲート」を見学しました。

「羽田クロノゲート」は、近接する羽田空港やトラックでの移送による成田空港からの飛行機便、JR貨物、陸運による長距離輸送で、国内外の各地を結ぶとともに、東京近郊の貨物集配の核となるベースへの集配を効率的に行うための一大物流基地となっています。

施設見学では、その機能の紹介と実際に搬入された荷物が高度に自動化されたシステムにより、非常に素早く正確に仕分けされる様子に驚かされました。見学後は、近接するホテルJALシティ羽田のカフェダイニング「HARUORO」にて洋食ランチコースに舌鼓をうち散会となりました。



担当プロデューサー：泉本和彦(昭和58年卒)

● 年会費凍結のお知らせ ●

昨年の『春秋第8号』でご案内したとおり、令和元年度の年会費は春秋会運営状況を鑑み、事務局判断により凍結し徴収をしておりません。



Facebook とインターネット HP 紹介

春秋会では、公式フェイスブックのページを開設しています。また、学習院校友会 HP の輔仁会 OBOG 会ページ内にも、活動の様子をその時々アップしていますので、ぜひ、一度ご覧ください。

インターネットで「学習院 春秋」と検索すると、どちらも紹介されます。なお、インターネット HP について、輔仁会 OBOG 会の放送研究部春秋会のページ (http://gakushuin-ouyukai-obog.jp/archives/category/syunju_kai) の最下部の【過去の投稿】には、春秋会設立総会やそれ以前のシニア春秋会の記事もありますので、併せてご覧いただきますよう、ご案内申し上げます。

遊ゆう produce について

昨年までに7回の開催を重ねてまいりました、遊ゆう produce は、誠に恐縮ですが、参加人数の低下傾向や参加者の固定化といった現状を踏まえ本年の開催を見送らせていただきます。開催を楽しみにされていた方につきましては誠に申し訳ございませんが、事情をご理解賜りますよう、お願い申し上げます。なお、今後につきましては企画の内容、実施方法等を再検討し、あらためてご案内いたします。



来年度の春秋会総会・懇親会のお知らせ

2020年度の春秋会総会・懇親会の日程が決まりました。

来年3月下旬頃正式にご案内いたしますが、予めご予定いただきたくお知らせいたします。

開催日時 2020年5月9日(土)

正午〜午後2時30分

開催場所 学習院 目白倶楽部

学習院大学中央教育研究棟12階

(今年の開催と同じ会場です)

〈訃報〉

去る本年5月12日に春秋会会員八田辰夫様(昭和55年卒)がご病気の為ご逝去されました。謹んでご冥福をお祈りし哀悼の意を表します。

会員数の報告

会員は136名(2019年8月1日現在)

編集後記

昨年とは打って変わり、梅雨明けが大幅に遅くなった今年の夏ですが、その後の急激な温度上昇に体調がついていかず、寝苦しい夜が続いております。

さて、今年の総会では役員改選が行われ、新会長の下、新たなメンバーが加わっての運営となりました。今後もより充実した活動をめざしてまいります。

来年は、東京オリンピック・パラリンピックの開催があり記憶に残る年となりますが、春秋会も第10回の総会を迎える節目の年となります。会員の皆様におかれましても、春秋会活動への一層のご理解・ご協力の程、よろしくお願いいたします。

(飯野 裕之)

